

デジタル化横展開推進協議会（仮称）の会員の募集要項

2024年（令和6年）2月16日

1. 公募の目的

地方行政や暮らしを支えるサービスの現場では、DXの進展に伴い、部局や組織の壁を越え、システムの開発・導入が行われる機会が増えています。その際、従来のように個々の現場の細かいニーズに合わせたシステムの「作りこみ」をしてしまうと、デジタル投資費用が際限なく増えてしまう上、部局や組織を超えたDX推進の足かせにもなりかねません。

大切なことは、システムを細かく「作り込む」ことではなく、よくできたサービスやアプリを「使いこなす」ことです。デジタル庁では、優良事例を支えるサービス／システムのカatalogを作成するとともに、推奨ケースについては、デジタル田園都市国家構想交付金による優先採択を打ち出し、その横展開を強力に進めようとしています。これを受け、本協議会では、デジタル庁はじめとする行政機関とともに、優れたデジタル化の横展開を一つの取組の核に、地域における社会的課題の解決に積極的に貢献してまいりたいと思います。

具体的には、こうしたカatalogづくりを、本分野のサービスやアプリに関わる事業者も含め民間側から支えるとともに、官民連携して、その導入・運用を地域で支えるコミュニティの形成支援、制度も含めたサービスやアプリの高度化、これを受け入れる市民側のコミュニティの組成支援など、デジタル化による課題解決の加速に取り組んでまいります。

こうした趣旨に賛同する方にお集まりいただき、様々な活動を官民連携して開始していくための場として、本年3月に、「デジタル化横展開推進協議会（仮称）」を発足すべく、今般、本協議会に参画いただく民間事業者や団体、及び地方公共団体を公募します。

【活動内容（案）】※今後の議論により

- ・ 地域のデジタル化横展開に向けた課題と対応の明確化（全体ビジョンの作成）
- ・ 健全で競争のあるデジタル市場の形成、及びそれに貢献するサービスカatalog・モデル仕様書等のあり方に関する検討
- ・ 優良事例を支えるサービス・アプリの横展開に関する知見の醸成、新たな取り組みの発掘・推進及びこれらに係る人材の育成とその導入・運用を支えるコミュニティの形成支援
- ・ データ連携基盤等の共同利用の推進など、分野間・地域間におけるデータ連携・共有方策の検討とその実現を支えるコミュニティの形成支援
- ・ 地域幸福度（Well-Being）指標の積極的活用などを通じた、市民からデジタル化

- への積極的参画を促す方策の検討及びそれを支えるコミュニティの形成支援
- ・ 地域の課題に対して的確なデジタル化戦略・アーキテクチャの設計をできる人材の育成及びコミュニティの形成支援
- ・ 優良事例を支えるサービス・アプリなどのグローバル展開の促進

2. 応募方法

応募方法 以下のリンク先のフォームにて回答

[会員応募フォーム](#)

応募期間 令和6年2月16日（金）～ 随時受付

入会費用 入会費・年会費は無償とします。今後の個別の事業活動費については、各取組に対する会員の自主性を重んじることを前提に、協議会において取組ごとにそのあり方を検討することを予定しています。

留意事項

- ・ 応募組織名については一覧で公表することを予定しております。なお、公表を希望した場合であっても公表されない場合がございます。
- ・ 回答いただいた内容について事務局から問合せを行ったり、事務局から追加の情報提供をお願いしたりする可能性があります。

3. 応募対象者

- ・ 官民で連携した地域課題の効果的な解決に資するソリューションを有している又は開発を検討している者及びそれらのソリューションを活用・導入している又は活用・導入を検討している者
(事業者、協議会やコンソーシアム、地方公共団体など)

※地方公共団体においては課室等の単位での参画も可能です。

※暴力団排除に関する欠格事由に該当する者等、参加をお断りさせていただく場合がございます。(その他の欠格事由の詳細については、今後、協議会において定める)

4. 今後のスケジュール（予定）

- ・ 令和6年3月18日に第一回の協議会総会を、対面とオンラインのハイブリッドで開催する予定です。
- ・ 個々の活動は、協議会設立後、会員の提案を踏まえコミュニティ形式で立ち上げて

いく予定です。また、各コミュニティでは、Slack 等を活用して議論の場を設ける予定です。

5. 本件連絡先

デジタル化横展開推進協議会（仮称）発足準備事務局
（デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社）
※委託期間：令和 6 年 3 月 29 日迄

連絡先 [mailto: digital_p2c2@tohmatsumsu.co.jp](mailto:digital_p2c2@tohmatsumsu.co.jp)